

2014年10月28日

【ブルーリボンキャラバン】  
もっと知ってほしい大腸がんのこと2014 in 大阪  
アンケート結果の報告

2014年10月23日（木）ブリーゼプラザ小ホールにて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。233名の方にお申し込み頂き、当日は187名の方が参加され、うち、84名の方からご意見を頂きました。（回収率44.9%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。但し、掲載が不適切と考えられる数件のコメントについては、割愛させて頂いております事、ご了承下さい。

当セミナーにて参加者の方々から頂きましたご寄付は33,595円、物販は36,300円でした。頂きましたご寄付はCNJのがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

(1) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

① CNJのホームページ（ブログ）などのイベント告知	15.5%
② キャンサーチャンネルのイベント告知	4.8%
③ Twitter facebook 等のSNS(RT,シェアを含む)	2.4%
④ CNJ以外の患者会・支援団体からのお知らせ	0.0%
⑤ 友人・知人に誘われて	3.6%
⑥ 新聞・折り込みチラシ・雑誌などのマスメディアの告知	52.4%
⑦ 病院でのポスター告知など	20.2%
⑧ その他（メールで・VOICEで・チラシ・先生から・ネット検索など）	7.1%
無記入	1.2%

(2) あなたご自身についてお伺いします。

① 男	48.8%
② 女	51.2%
無記入	0.0%

平均年齢：61.3歳

(3) あなたのお立場に○印をお願いします。

① 患者（治療開始前）	0.0%
-------------	------

(通院治療中)	14.3%
(治療後フォロー中5年以内)	10.7%
(治療後5年以上経過)	6.0%
(無記入)	7.1%
② 患者の家族・友人	32.1%
③ 医療関係者(医師)	0.0%
(看護師)	3.6%
(薬剤師)	2.4%
(その他)	2.4%
(無記入)	2.4%
④ プレス関係	0.0%
⑤ その他(ポリープ切除・関心がある・知識としてなど)	14.3%
無記入	4.8%

(4) 本日の参加目的にあてはまるものに○印をお願いします。

① 自分が大腸がんだから	31.0%
② 家族や知人が大腸がんだから	29.8%
③ 大腸がんに関心があるから	42.9%
④ 講演者に関心があるから	6.0%
⑤ 出展ブースに関心があるから	0.0%
⑥ その他(関心がある・不安だからなど)	6.0%
無記入	0.0%

(5) あなたは本日のセミナーについてどの程度満足されましたか？

① 大変満足	47.6%
② まあ満足	40.5%
③ あまり満足していない	0.0%
④ 全く満足していない	0.0%
⑤ どちらともいえない	0.0%
無記入	11.9%

\*理由

- ・貴重な意見を伺えたが休憩時間帯が仕事をしている者として参加しにくい。夕方からにしてほしい。
- ・スライドの内容も理解しやすく、先生方の話し方も(音声、スピード)良く、理解しやすかった。
- ・内容が具体的だったり当事者だったりでわかりやすく良かった。
- ・専門的言葉も多く速度も速く理解できないところもあり。
- ・妻が大腸がんで10年前に手術、今も元気です。オストメイト会員です。

- 実例が呈示され、とても実感が得られ説得力のある内容だったので。
- 大腸癌の各方面のテーマが分かりやすかった。
- 最新の情報を知ることができたこと。
- 家族は末期（ステージⅣ）がんでの治療中なのでもっと究極の内容がほしかった。（少々あったが）
- 基本知識が得られた。しかし、別に関東の Dr.でもいいのでは。再発や 4 レベルの不安には精神面の話も欲しい。
- 易しい説明だった。
- 考え方がいろいろあるのが少しわかりました。

(6) プログラムに関するご感想を教えてください。

■ 特別講演：山本 悦秀氏「口腔癌治療医が進行大腸がんに罹って」

① 大変参考になった	52.4%
② 参考になった	36.9%
③ 参考にならなかった	1.2%
④ どちらとも言えない	3.6%
無記入	6.0%

■ 基調講演 1：石黒 めぐみ先生「大腸がん/大腸ポリープの診断・検査の実際」

① 大変参考になった	48.8%
② 参考になった	46.4%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	4.8%

■ 基調講演 2：板橋 道朗先生「大腸がんの外科的治療とその後の生活」

① 大変参考になった	44.0%
② 参考になった	50.0%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	1.2%
無記入	4.8%

■ 基調講演 3：佐藤 太郎先生「大腸がんの薬物療法（抗がん剤・分子標的治療）」

① 大変参考になった	59.5%
② 参考になった	32.1%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	8.3%

(7) Q&A パネルディスカッションの感想を教えてください。

① 大変参考になった	25.0%
② 参考になった	20.2%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	2.4%
無記入	52.4%

\*理由

- 最後の各 Dr.の一言が良かった。
- 質問に答えていただいた。
- 具体的な症例に対する確な回答がありすごく勉強になった。
- 患者の立場に立った質問及び回答が参考になった。
- 個別のつっこんだことは聞けない様なので退席します。

(8) 患者さん個々で薬剤の効き方が異なる場合があり、それに合わせた「個別化治療」があることを以前から知っていましたか？

① 知っていた	44.0%
② 知らなかった	47.6%
無記入	8.3%

(9) 薬剤の効き方に関する遺伝子検査「KRAS 遺伝子検査」があることを以前から知っていましたか？

① 知っていた	31.0%
② 知らなかった	61.9%
無記入	7.1%

(10) もしあなた（家族も含む）がこれから大腸がんの治療を受けるとした場合、「KRAS 遺伝子検査」を受けたいと思いますか？

① 検査を受けたい	76.2%
② 検査を受けたくない	1.2%
③ 検査を受けないだろう	2.4%
無記入	20.2%

\*理由

- 効果的な治療が望めるから。
- 再発や転移が確実にになったらそれからでいい。
- 効かない薬を使いたくはないので。
- 効果的な治療法だと思うから。
- 遺伝子により薬剤の効果的選択が出来るから。
- 治療において大いに参考になると思う。

- タイプに応じた最も効率的な治療につながるため。
- 受けた。
- 効果的治療を希望するから。
- すでに免疫療法クリニックで治療を行っているから。
- 今のところ考えていない。
- わからないです。
- 私自身は食生活が重要と考えるが、遺伝に因るところも大きいというので。
- 合う薬を使う方がいいに決まっているから。
- KRAS 遺伝子検査なる内容が不明なため。
- 的確な治療を受けたいから。
- 費用による。
- 科学的に出来る限りの状態を知りたい。
- 事実を正確に知りたいから。
- 大腸ファイバー検査とのメリット/デメリットによる。

(11)がんの化学療法に特に期待することは何ですか？上位3つに○印をお願いします。

① がん（腫瘍）が小さくなる	1位	51.2%
② 生存期間の延長	2位	42.9%
③ 生活の質（QOL）の維持	3位	41.7%
④ 副作用が少ない	3位	41.7%
⑤ がんによる痛みなどの症状改善	5位	26.2%
⑥ 経済的負担が少ない	5位	26.2%
⑦ その他（確実に低量で治療する）	7位	2.4%
無記入		9.5%

(12) 化学療法薬剤でご存知のものがありましたら、番号に○印をお願いします。（）内はブランド名。

① アバスチン（ベバシズマブ）	22	26.2%
② アーピタックス（セツキシマブ）	14	16.7%
③ ベクティビックス（パニツムマブ）	10	11.9%
④ オキサリプラチン（エルプラット）	21	25.0%
⑤ イリノテカン（カンプト）	19	22.6%
⑥ ゼローダ（カペシタビン）	16	19.0%
⑦ ティーエスワン（テガフル・ギメラシル・オテラシカリウム）	14	16.7%
無記入	50	59.5%

(13) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	45	53.6%
② インターネット	44	52.4%
③ 同じ病気の患者	12	14.3%
④ がん患者会	5	6.0%
⑤ 患者団体・患者支援団体	6	7.1%
⑥ 病院の相談窓口	16	19.0%
⑦ NPO などの相談窓口	1	1.2%
⑧ その他（病院にあるパンフレット・主治医・学会に参加・チラシなど）	7	8.3%
無記入	11	13.1%

(14) インターネットで情報を収集する際、どんなことに気をつけていますか？  
(複数回答可)

① 誰が書いているか、明示されている	38	45.2%
② 情報の出典が明記されている	27	32.1%
③ 情報の更新日が明記されている	24	28.6%
④ 情報発信の目的（営利・非営利）が明確にされている	30	35.7%
⑤ その他（執筆者・信頼性・インターネットしないなど）	5	6.0%
無記入	19	22.6%

(15) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	36	42.9%
② 医師情報（専門医など）	39	46.4%
③ 治療法の情報	56	66.7%
④ 薬剤に関する情報	29	34.5%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	22	26.2%
⑥ 医療費に関する情報	23	27.4%
⑦ その他（人工肛門の知識・副作用・通院可能な病院など）	4	4.8%
無記入	9	10.7%

(16) がん対策を進める上で、どの領域がもっと重要だと思いますか？

① がんの予防の推進	31.0%
② がんの検診の推進	38.1%
③ がん治療（研究）の推進	32.1%
④ 治療後の社会的支援	19.0%
⑤ その他	4.8%
無記・無効	9.5%

(17) がん治療をよくする上で、患者(患者会・支援団体)の役割は重要だと思いますか？

① 強く思う	40.5%
② 思う	38.1%
③ 思わない	1.2%
④ どちらとも言えない	10.7%
無記・無効	9.5%

～その他、セミナーに参加してのご感想・ご意見等～

【患者】

(通院治療中)

- もっと質問したいことが思いついてしまったので、質問しなかったです。患者の情報交換をする機会を頂きたいです。
- やはり今回話しを聞いて、経験した人の意見はとても参考になるし、励みになると強く思いました。
- 詳しく説明して下さりよく理解できました。今、大腸の手術をして6年になり、肝臓に1つ転移が見つかり、これから治療が始まります。参考になりました。ありがとうございました。
- 大変良かったです。また来たいです。
- 自分の治療状態も客観的に見られて良かった。生命ある限り楽しく生きる「努力！」が一番必要かも。

(治療後フォロー5年以内)

- とても勉強になりました。わかりやすく治療法が聞けました。がん体験の先生の話には共感しました。一緒に頑張ろうと思いました。いちむじんの演奏素敵でした。佐藤 Drの患者さんが良くなりますよう。
- 仕事をしていると平日日中は参加しづらい。できれば土日や平日夕方以降に日程を組んで欲しい。コンサートはイベントの事前、事後にしてほしい。必要な情報ではないので時間に限りがある人に不親切。
- 私は大腸がん(S 状結腸癌、stageⅢ→Ⅱ)と診断。開腹手術計2回を受け、今年経過観察まる5年を迎えました。最初は自分と家族にとって避けてきた話題で化学療法も半年経験しました。でも、少しずつ病気と向き合える事で前に進める気がして仕事も病気をきっかけに病院勤務(一般事務→医療事務)の環境を生かしつつ、Dr.の励ましもあり、少しずつ仕事にも生かしつつ、今日の貴重な話を伺う事が出来、参加してよかったと思えました。ありがとうございました。
- 毎回有益な情報をありがとうございます。

(治療後5年以上経過)

- 新しい質問があり参加しました。
- 実体験されている先生のお話、抗がん剤など術後またがんと一緒に過ごすお話に、がん＝死という怖い印象が薄まり、「前向きに」という気持ちがすべての病気、気力につながるようにと、再確認できました。ありがとうございました。
- 私個人的には石黒めぐみ先生のお話が非常に参考になった。

(無記入)

- 山本先生のお話、とても励まされました。佐藤先生のお話を聞いて、抗がん剤についての見方を改めました。
- 今後の告知は A4 チラシを幅広く置いてください。

【患者の家族・友人】

- ミニコンサートを加えたのが良い。勉強中の疲れが癒される。
- 時間が長く、本人などはしんどいのでは。せめて 4 時間までに。
- セカンドオピニオンの選定の仕方や、主治医からの意見書や患者のデータを第三者に提供を素直にやって頂けるのか。私の場合は、強固に強要し、行うことが出来ましたが、一般的には弱い立場の患者やその家族にはなかなか出来ない環境、状態ではないか。もっと改善や考え方の見直しが必要ではないのでしょうか。皆がVIP ではないのです。
- 抗がん剤について特に参考になった。
- このセミナーを申し込んだ時は友人が大腸がんの再入院で病院に入ってしまった時でしたが、少しでもその友人の気持ちに近づきたく思い、申し込みさせていただきましたが、しかし先日亡くなってしまいました。残念ですが。お薬の事など話してあげたかった。病気がわかって一年でした。
- 本日は大変ありがとうございました。以前ピンクリボンの講演会にも参加しましたが、規模が大きく社会に与える影響も大きいように感じました。大腸がんは患者数の割に、便潜血検査の重要性が軽視されているように思います。会社の健診でも含まれていないことが多いです。働きざかりの主人が病気になり大変悔しく、毎年受けていた健診は何だったのかという思いです。
- どの先生方も御自分の言葉で語られ説得力とわかりやすさがあった。山本悦秀氏のように経験談には勇気を貰えた。親父が大腸がんを終えたところなので、息子である私にとって大げさにいえば目からウロコです。ここに来て良かった。
- 来て良かったです。毎年あるのですか？それならばまた来年も伺いたいと思います。主人が帰って来るので途中で失礼してすみません。ありがとうございました。

【医療関係者】

(看護師)

- とてもわかりやすい説明でした。こういう説明が伝わる説明なのだと思います。ありがとうございました。

(無記入)

- 勉強になりました。ありがとうございました。
- このようなセミナーをこれからもぜひ度々開いて下さい。

【その他】

- 今のところ健康ですが、とても参考になり、ありがとうございました。身体をいたわってストレス溜めずに前向きに生活しようと思いました。
- ありがとうございました（質問を取り上げていただいて）。

【無記入】

- 担当医との関係の大切さが伝わってきました。新しい情報が簡単に入る方法があれば良いと思った。年老いてはパソコン使用がつい後回しになる。講演会などもっとあると良いと思う。今日はありがとうございました。
- 私は今 64 才の青年です。今まで病気しらず、元気元気でしたが、本年9月上旬に息苦しくなり、夜間に大変なことになり救急車を手配し、病院にて手当をしてもらい、今は特に問題なく生活出来ておりますが、その事に感心、救急病院の「ありがたい」事を感じました。救急病院の実態と行動に対し何かセミナーをよろしく。元気が一番。
- 初めて参加させて頂きましたが、今まで知らなかったことがわかり、大変参考になりました。